

授業科目名 <英訳>		医学基礎 I Basic Medicine I			担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 教授 小泉 昭夫				
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2016・ 前期	曜時限	月3	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語
[授業の概要・目的]											
<p>担当教員 萩原 暢子（京都ノートルダム女子大学生活福祉文化学部教授）</p> <p>コースの概要 生活習慣病などの疾病を学ぶために必要な医学的基礎知識として、人体の構造や内分泌系などの器官・器官系の生理機能と調節機構、および生体の恒常性や生態リズム、体温調節、生体防御機構などについて講義を行う。</p> <p>教育・学習方法 ・講義形式</p>											
[到達目標]											
<p>生命現象と人体のつくり(細胞、組織、器官、器官系)、体液の意義を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホメオスタシスと生態リズムについて理解する ・内分泌系について理解する ・生殖器系について理解する ・血液の成分と機能および、血液凝固系について理解する ・呼吸器系について理解する ・消化器系について理解する ・尿の生成と排尿について理解する ・代謝および体温の調節について理解する ・生体の防御機構と免疫について理解する。 											
[授業計画と内容]											
<p>第1回 4月18日 1章 生命と恒常性（ホメオスタシス）</p> <p>第2回 4月25日 1章 内部環境の恒常性、9章 内分泌 総論</p> <p>第3回 5月9日 9章 内分泌系 各論（1）</p> <p>第4回 5月16日 9章 内分泌系 各論（2）</p> <p>第5回 5月23日 13章 生殖と老化 第6回 6月2日 2章 血液</p> <p>第6回 5月30日 2章 血液</p> <p>第7回 6月6日 5章 呼吸器系 総論、各論（1）</p> <p>第8回 6月13日 5章 呼吸器系 各論（2）</p> <p>第9回 6月20日 12章 泌尿器系 総論、各論（1）</p> <p>第10回 6月27日 12章 泌尿器系 各論（2）</p> <p>第11回 7月4日 11章 代謝（体温の産生と放散）</p> <p>第12回 7月11日 3章 生体の防御機構</p> <p>第13回 7月25日 10章 消化器系（1）</p> <p>第14回 8月1日 10章 消化器系（2）（演習室を予定）</p> <p>第15回 8月2日 総括（火曜日1限目、テスト、演習室を予定）</p>											
----- 医学基礎 I(2)へ続く ↓ ↓ ↓ -----											

医学基礎 I(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点及び達成度]

平常点30%、テスト70%

[教科書]

必須テキスト（各自購入のこと）

- ・原田玲子・佐伯由香・内田さえ 編著「人体の構造と機能 第4版」
発行年月：2015年1月 医歯薬出版

[参考書等]

(参考書)

参考テキスト

- ・A.シェフラー、S.シュミット（三木明德、井上貴央訳）.からだの構造と機能. 西村書店, 2002.
- ・浦野哲盟、窪田隆裕、丸中良典他6名.人体生理学. 朝倉書店, 2006.
- ・小澤澗司、福田康一郎総編集、標準生理学. 医学書院, 2009.

[授業外学習（予習・復習）等]

適宜予習復習を求める。

(その他（オフィスアワー等）)

人間健康科学系専攻学生の受講可否：可

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。